

NEOだより最終号 卅₄

本巣市地域おこし協力隊
作成：伊藤翔汰

今月号で伊藤の NEO だよりは最後です。たくさんの方がこの NEO だよりを読んでくれているようで、毎月続けるエネルギーになっていました。

3年前は不安だらけでした。森林セラピーを活用するために資格を取り、イベントを仕掛け、根尾を知らないのになんとか盛り上げようと必死でした。知らない人に突然怒られたり、集客がうまくいかなかったりと、ちょっと心が折れそうでした（笑）「ああ、根尾に自分って必要なのかな？」と悶々とした日々を過ごしていました。でも、同時に新しい友達ができたり素敵な文化に出会ったりと根尾の事を少しずつ好きにもなっていました。根尾を知れば知るほどやりたい事が増えていきました。根尾踊りを踊って歌いたい！根尾米でお酒作りたい！山にライブハウス作りたい！などなど、根尾でしかできない夢がたくさんあります。自分一人ではやれない事も多く、仲間を集めながらじっくり取り組んでいきたいです。3年前は果たしてここに住み続けられるのだろうか？と聞いていましたが、どうやらこれからも根尾に住めそうです。自分と同じ趣味の人が集まってきたり、起業ができたりと根尾ってものすごい環境とパワーを秘めているんだと思います。

これからが面白い事や楽しい事を根尾でしていく本番だと思っています。どこかでお会いしたら、「今なにやってんの？」とたしよーに聞いてみてください。

協力隊として活動させていただき本当にありがとうございました！

淡墨桜浪漫ウォーク完歩！！！！



とうとう完歩できました！！
去年は完全に舐めて参加した
浪漫ウォーク…

今年は靴や歩き方を研究して
参加しました。

いや～すごい楽しかったで
す！全国的にみても過酷なウ
ォーク大会だそうで、数日は足
を引きずって生活しました（笑
来年もぜひ参加したいと思
います！信田隊員もまた出ま
しょう！次はみんなで神輿担
いで参加したいです！



日々の活動はコチラから！

『本巣市地域おこし協力隊』

<https://www.facebook.com/motosu.okoshi>

伊藤への連絡はコチラから！

電話：0581-38-2511(本巣市役所総務産業課)

メール：steelmop.musicfactory@gmail.com

NEOだより

地域おこし協力隊：財満 遼

結婚しました！

入籍します、しますとって一年が経ってしまいました。去年度は身内に二回不幸がありまた、お嫁さん側の家族も病気になってしまいとどうなることやらと思っていましたがようやく3月に入り無事に入籍することができました。樽見の双葉の皆さんには嫁さんになる人に捨てられないように気合を入れると冗談とも言えぬ喝を入れていただきまして（笑！）ようやく報告ができることホッとしています。今後とも未熟な二人をよろしくお願いします。



1年という短い間でしたが大変お世話になりました！

去年の春分の頃は新しい根尾での生活を始めたところでした。まさか一年で根尾を出て新しい生活を一年後しているとは想像していませんでした。

高校生の頃、担当の英語の先生が人生とは「上り坂、下り坂、まさか！」と授業の冒頭で人生訓を言っていたのが思い出されます。当時は馬の耳に念仏でしたが、不思議と今書いて思い出しました。

去年は「まさか」の連続でした。私を育ててくれた祖父母が亡くなり奥さんのお父さんが病気になり結婚は延期。人生はままならないことがたくさんあるのだよということを肌身を通して教えられた一年となりました。

生きていく中で多くの決断をしなければならないことがあると思います。答えがない人生だからこそ確固たる安定した間違いのない生き方をしたいという欲望を持ってしまい決断する際に葛藤を生み出してしまうと思います。根尾は三年間または定住する予定でしたので一年で出ることには大変迷いました。今、一番大切にしなければならないことはなんだろうか。その問いへの応えとして奥さんの実家の近くで新たな生活をするを選択しました。

去年読んだ「The Lecture on Anthropology of Art 文化の中の野生(著者：中島智)」の中で「私は、意図的な「作品」制作をやめることで、人間の内なる自然(野性)から生じる「リアル」を受け入れる作法として、不可避に、〈絶対性〉や〈忘却〉や〈陶醉〉に心身を委ねることになった経緯や、その効果についてあれこれと述べて参りましたが、それは私自身に常に次なるステージが胎動し続けていることを教えるものでした。常に「本物の素人」であり続けてもらいたいということだけなのです。」とあります。

「まさか」という未知に遭遇し自己をその「まさか」に引き渡しその出会いによって新しく生まれる自分を楽しみなさいとこの文章は言っているのだと思います。これから先もたくさんの「まさか」と出会うこととなると思います。根尾で出会った皆さんとの交流、出来事、経験が今後の自分を支えてくれると信じています。短い間でしたが本当にありがとうございました！

 JAYMARIKI

 RIKI JAYMA 財満 遼

